



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 23 日

宮崎県知事 殿



提出者

住 所 宮崎県小林市細野2026番地1

氏 名 株式会社 緒方組  
代表取締役 緒方英機

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0984-23-3266

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 緒方組
事業場の所在地	〒886-0004 宮崎県小林市細野2026番地1
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

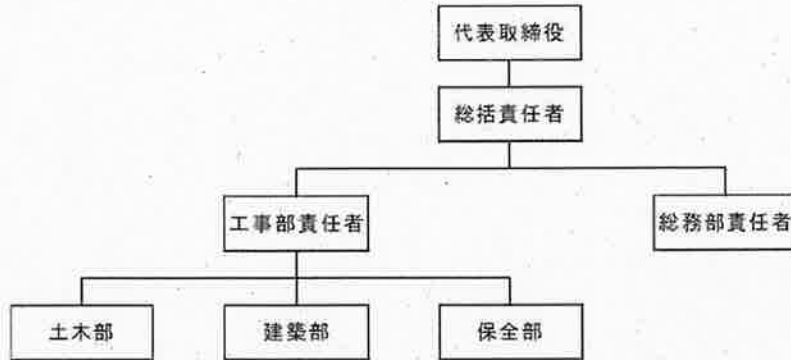
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	前年度完工高 約12億9千万円
③ 従業員数	49人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR     A[産業廃棄物] --&gt; B[再利用]     A --&gt; C[収集・運搬 (自社又は委託)]     C --&gt; D[中間処理]     C --&gt; E[最終処分]     subgraph "処理業者へ委託"         D         E     end             </pre>

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】	別紙-1	
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	別紙-2	
	産業廃棄物の種類		
	排出量		
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の分別を徹底し、再資源化率の向上を図った。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・昨年同様の取り組みを行う。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（            年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（            年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（ 令和3 年度）実績】	
	別紙-3	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	
(これまでに実施した取組)		

		【目標】	別紙-4	
②計画	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄				

## 別紙-1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
①現状	【前年度(令和3年度)実績】											
	廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	紙くず	木くず	混合	石膏ボード		計
	排出量(t)	12.8	110.5	11.1	2.5	1253.6	5.8	248.0	2.5	21.7		1668.5
	(これまでに実施した取組) ・廃プラスチック、建設混合物は、分別を徹底し、リサイクルできる資源を回収をして廃棄物の排出量の削減を図った。											

## 別紙-2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項												
②計画	【本年度(令和4年度)目標】											
	廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	紙くず	木くず	混合	石膏ボード		計
	排出量(t)	20.0	110.0	20.0	10.0	1000.0	10.0	250.0	10.0	30.0		1460.0
	(今後実施する予定の取組) ・昨年同様の取組みを行う。											

別紙-3

産業廃棄物の委託に関する事項											
①現状	【前年度(令和3年度)実績】										
	廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	紙くず	木くず	混合	石膏ボード	計
	全処理委託量(t)	12.8	110.5	11.1	2.5	1253.6	5.8	248.0	2.5	21.7	1668.5
	優良認定処理業者への処理委託量	0	59.2	0	0	0	0	0	0	0	59.2
	再生利用者への委託量	0	0	11.1	1.9	1253.6	5.8	206.9	0	0	1479.3
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	41.1	0	0	41.1
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物処理の委託は、距離的な制約もあるが、優良認定業者へ依頼してきた。										

別紙-4

産業廃棄物の委託に関する事項											
②計画	【今年度(令和4年度)目標】										
	廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	金属くず	ガラス・陶磁器	がれき類	紙くず	木くず	混合	石膏ボード	計
	全処理委託量(t)	20.0	110.0	20.0	10.0	1000.0	10.0	250.0	10.0	30.0	1460.0
	優良認定処理業者への処理委託量	0	50.0	0	0	0	0	0	0	0	50.0
	再生利用者への委託量	0	0	20.0	0	1000.0	10.0	150	0	0	1180.0
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	100.0	0	0	100.0
(今後実施する予定の取組) ・優良業者への委託率をさらに向上させる。											